



第25号

上総湊の海を望む

このたびの東北地方太平洋沖地震災害で亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様へ心よりお見舞いを申し上げます。

発刊するばかりのときに、今回の震災となりました。このまま発刊するのかどうか迷いました・・・各地から震災を乗り越えて頑張っている皆様の情報が届けられるにつけ、日頃利用者の姿に元気をもらっている私たちにとって、この紙面を届けることに、あるいは意味があるのではないかと考えました。少しでも元気を分かち合いたい思い、あえて発刊することに致しました。まだまだ大変な状況であります。私たちも出来る限りの支援をしていきたいと思っています・・・・・・・・

平成23年4月10日

社会福祉法人 薄光会 広報委員会発行

本部、太陽のしずく

: 〒299-1607 千葉県富津市湊 1070-3

TEL 0439-67-3711

ケアホームCOCO

豊岡光生園

: 〒299-1742 千葉県富津市豊岡 3535-1

0439-68-1711

相談支援センター天羽

0439-68-1833

三芳光陽園 : 〒294-0825 千葉県南房総市上堀 280

0470-36-3211

鴨川ひかり学園 : 〒299-2854 千葉県鴨川市代 1297

04-7099-3311

湊ひかり学園 : 〒299-1607 千葉県富津市湊 934-18

0439-70-6551

風と語りつづ



『挨拶』

暦のころでは春とは言え、暖かさが待ちどおしい今日この頃といわくも。

昨年十二月に七名の新理事が決定し、その中から私が、薄光会第四代の理事長として推薦され、選出されました。

甚だ未熟ではありますが、鋭意努力して職務を全うする所存でありますので、関係各位の方々、職員ならびに保護者・家族の皆様には、「指導・鞭撻のほどを切にお願いする次第であります。

さて、皆様もご承知のとおり、障害者自立支援法が廃止され、新法である「障がい者総合福祉法」(案)が平成二十四年一月を目途に国会に提出される予定であります。しかし、政治の状況は、なかなか厳しいものがあり、現在混乱しており、この法案が可決され、成立するまでには相当の時間がかかるものと思われます。介護保険制度も平成二十四年度の制度改正に向け議論されていますが、色々な駆け引きがあり、方向が定まりません。

政治の状況、法律や制度の整備状況が如何にあつても、社会福祉法人薄光会は、その歩みを止めるわけには参りません。

たゞえ、暫定的な法の下でも、安定した確実な



経営を求められるのです。

このように厳しい情勢下、職員の皆様には、「この仕事のなんと深く、なんじすばらしい価値があるのか」といふことを今一度、心に思い描き、抱きしめて頂きたいのです。

孤独死、自殺、無縁社会、振り込め詐欺など、世の、せちがらみや、悲惨な事件が日常的に、新聞やテレビを眺めている昨今、人々の中に人間性を取り戻していく「みなもと」この福祉の仕事はなるのだと、私は思っています。

与えられた仕事、職務を自分なりにどう消化し、どのようにして自分のものにしていくのか、「考えること」「思いを深めること」の過程に興味を持ち、目の前の当事者や世の中の人々を見つめる心を養って頂きたいと思えます。その中から、一人ひとりの生きがいを、やりがいを、仕事に対する自分独自の意義を見出してほしいと願っています。

社会福祉法人薄光会ならびに各事業所に対しまして、常日頃より応援して下さる皆様、末尾になりましたが、このように、私ども役職員一同、この仕事に精進して参ります所存ですので、変わらぬ叱咤激励をお願い申し上げます。

社会福祉法人薄光会

理事長 山崎 照海



光陽

『スプリンクラー設備工事を行っています！』

平成二十一年四月一日より消防法が改正されました。平成十八年一月八日、長崎県大村市にある認知症高齢者グループホームにて、火災による死者七名の犠牲者が出てしまった事により、社会福祉施設関係の消防設備基準の強化を目的として改正に至ったものです。（以降も平成二十年六月二日神奈川県綾瀬市知的障害者施設火災、平成二十年十一月十三日宮城県仙台市老人福祉施設火災、平成二十年十二月二十六日福島県いわき市小規模多機能居宅介護事業施設火災、平成二十一年三月十九日群馬県渋川市老人ホーム火災と福祉施設の火災は続き、大勢の方が死傷されています。群馬県渋川市老人ホーム火災は、記憶に新しいと思います。）

これまでのスプリンクラー設備の設置基準は、延べ面積一〇〇〇㎡以上の施設となっていました。一階建ての施設で、すべての居室からの直接戸外へ避難することができる施設は対象外と明記されています。三芳光陽園は、延べ面積は一〇〇〇㎡を超えていましたが、この条件を満たしていたため、スプリンクラー設備を設置していませんでした。

ところが、今回の改正で、主に入居を伴う延べ面積二百七十五㎡以上のすべての施設に基準が強化され、対象外の規定もなくなりました。これにより三芳光陽園は特定防火対象物となり、新しい基準に既存適及が義務付けられ、平成二十四年三月末までにスプリンクラー設備を設置しなければならなくなったのです。



園内の天井のあちこちに感知器と吹き出し口が設置されています。

安房消防の査察でこの事を知らされたときは、資金繰りを考えると、目の前が真っ暗になりましたが、幸い千葉県より補助金をいただけることとなり、平成二十二年年度事業として、十二月の中旬より工事が始まり、三月末の完成に向かって順調に工事が進められています。



通常、補助金を頂く場合、「有効に使わせていただきます」と締めくくるものですが、この設備ばかりは、使うことがあってはならない設備です。決して施設から火災を出さないよう、心していききたいと思います。

三芳光陽園安全管理委員会

COCO de COCO



MOMOMOの断水で…

二月の寒い日、ケアホームMOMOMOでは水道が使えず、入浴、洗濯ができない。雪による道路の凍結で水道管がどこかで破裂したとのこと。利用者は、他のホームでもらい風呂、洗濯をさせてもらって戻って行く。今日「のどか」では、居間の狭いカーペットの上が利用者であふれんばかりです。

「のどか」の住人の小松さんは、いつも帰ってくるが一番風呂に入るのを楽しみにしているのに、今日は先客が入浴している。自分の領域を荒らさないでと言わんばかりに睨んでいます。



成江さんといえば、いつものおしゃべり独演会が、観客の中に見慣れぬ顔があるものだから、大きな目をキョロキョロさせて、遠慮がちに小声でブツブツ…

奈々さんは、自分より小柄な美佐子さんが「可愛い」と周りが言うものだから、嫉妬心が芽生えたようです。

病み上がりの吉野さん、急に力が湧いてきて、いつものサービス精神を発揮、コーヒーをふるまっています。

今日は、そんな「のどか」の住人を愛しいと思う一日でした。

(とき江)



平均的「おじ」の朝の目録

えー、最近は、出勤前に毎朝「ゴミ出し」をする殿方が増えたようですな。

早朝六時四十五分。

(ブルブルル…) 「はい、あけぼの荘です。」

『…ほのかですが、世話人さんが出てきましたので、こちらの「ゴミ」を持ってあけぼの荘に行きますね…』

『…はい、了解です。スタンバイします。…』

* * *

「ともくん、ゴミ捨ての用意、いいかい？」

「うん。わかった。」

こうして友大くんは、

ゴミ袋を両手に持って、

ほのかの職員とともに

「ゴミ出し」に出て行く。



おとこの値打ちは、背中です。



「ごくろうさま。気をつけて帰ってね。」

「うん。」 「ごくろーさまでしたあ。」

はじめの頃は、鹿島さんがいっしょにやってく

れていたのに、この頃は、

ゴミ捨てよりも、勝手口の

花壇の水やりに夢中。毎朝

「早く芽が出ないかなあ〜」

と、優しい表情で水まきを

しているのが。

(S)



「ひとしごと完了！」



赤い鼻のおじちゃん

英樹さんは、散歩はあまり好きでなく、休日にはリビングで過ごす事が好きです。

女の人たちが住むケアホーム「ほのか」へ、借り物があったので、彼と一緒に誘つとニヤツと笑った。

冬のわりにはとても暖かく、散歩日和ではあった。一緒に歩いていると、顔見知りの幼稚園生である男の子に出会った。たわいもない子どもとのやり取りをかわしている時「ニコニコしながら英樹さんは、そばにいた。」

後日、その男の子とまた偶然に出会った。

すると開口一番、

「ほく、あの赤い鼻のおじちゃんにもう一度会いたいなあ」

と、声をかけてきてくれた。

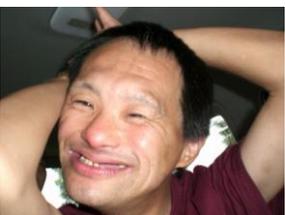
どうやら英樹さんのことらしい。以前、男の子に名前

を教えたが、それよりも鼻

のほろが印象に残ったので

あるのか？

(山村)



太陽のしずく

新年会は新顔(?)会



一月十四日に新年会が行なわれました。企画は職員が…と考えていましたが、

『寿司がいい』

『たまには昼間から飲みたいなあ』

『飲み放題でしょ?』

『もちろんデザートも付けてよね』

などなど… みんなの意見がたくさん。

お寿司に飲み物飲み放題、デザートにアイスも付いた、利用者&職員企画の「おしごと場」初の新年会となりました。



乾杯の音頭は道博さん。実際に見たことはありませんが、彼は相当のビール好きだとか。いつものんびり穏やかで、移動の際には何度も声をかけて、ついせかしてしまっ人です。

道博さんがごっこいしょと席に着き、料理をじっくり目で楽しんでいる最中に「乾杯の準備を」とせかし気味の声がかかると、

(何言ってるんだかよ、俺はもう座

ったんだぜ、なのに前へ出ろって、

どっこのことだ。この料理を早く

ほお張らなげやあー)



初めて見る怖い顔、テコでも動かないぞと頑固な姿勢。

なのに、グラスにビールを注ぎ「乾杯ですから、お願いします」と説得されると、視線はグラスへ。嬉しそうに唇をなめ、ニヤッとすすくっ立ち上がり、グラスに手が伸びてきます。何というスピード。何という決断力。はいい!



鵜野さんは少しやせ気味なので、体重を維持するため、毎日のお弁当は大盛りになっています。お弁当一人前を食べ終わった後のお代わりとなると、悲鳴を上げて嫌がるため、こっそり中身を大盛りにして渡しているのですが…そんな鵜野さんが、生魚が苦手な私のお寿司を、『食う、食う』と大騒ぎ。目の色変えてお代わりして食べているのです。えーっ。



修さんは、『自分の苦手なネタと好きなネタを取り替えてくれ』と職員に鮪をあげ、サーモンをもらっていました。おまけで海老の尻尾をねだっていました。海老の尻尾は、彼の大好物。カリカリと食べるのです。でも、その後ももらった海老天は、中の身とつゆをきれいに吸い取っただけで尻尾は食べませんでした。「なあーぜ…? 違いがあるの?」と聞いても、『シシッ』と笑っただけでした。



いつも自分からは、なかなか話しかけられずに『誰か話しかけてくれないかなあ』と視線で訴えてくる千代さんは、お酒が飲みたいようでした。そこで、お勧めといわれる梅酒を勧めてみました。注文してから運ばれてくるまで、店員が来るか部屋の外を気にし、振り返っては職員には笑顔を繰り返し見せる姿から、ワクワク感が伝わってきます。運ばれてきた梅酒は一気に飲み干され、少し赤くなった顔で、『おいしかったよ』と、教えてくれました。(今日は、からまないでね。お願い。)



他にも、



チビリチビリとビールを楽しんでいる広田さん(お店へ向かう車内で「今日は飲むぞ」宣言をしていたそうです)。罰ゲームのからし入りシュークリームを、ものすごく苦しい顔で『おいしい』と強がる小松さん。それを聞いて「お菓子ください」と自分から手を伸ばす一樹さん。

「おしごと」を一緒にしているだけでは、わからない顔を色々見ることができ、あっという間に時間が過ぎてしまいました。

みんなには新年会でしたが、私には「新顔会」でした。

櫻村



「はい、あ〜ん」



『深夜零時のコール』

剛さんはデジタル機器いじりが大好きで、自分の携帯電話を大切にカバンに入れて持っています。通話やメールはできなくなっていますが、時々、利用者や職員にピントを合わせ、「カシヤ」とシャッターをきっています。学園の電話やテレビ、ラジカセなどにも興味を示し、職員の制止を振りきり操作することは日常茶飯事です。



その剛さんが私のデジタル腕時計を見つめているので、彼の目の前で時計のボタンを「ピッピッ」と押しながら、色々な機能を見せました。すると、剛さんは目をキラキラさせて私の時計のボタンを押し、ストップウォッチ機能で遊びだしました。その後も時折、私の時計を操作しては楽しんでいました。

ある日家で、深夜零時に「ピョピョピョピョピョ」と、電子音が聞こえてきました。私の腕時計のアラーム音でした。それから五分おきに三十分程鳴り続け、ようやく止まりました。

設定した覚えのないアラーム…、いつも身につけている時計…、誰かが操作するなんてあり得ない。ました。

「剛さん、アラームの止め方が解かりませえん」



取り扱い説明書をなくしてしまっ
た私は、午前零時のアラームで床
につくのが習慣になり、夜更かしを
しなくなりました。

今夜も「ピョピョピョ」と、「おやすみなさい」

(白銀)

【日本財団福祉車両助成事業】

このたび、「日本財団」の助成により、鴨川ひかり学園の利用者送迎用車両として、リフト付きワゴン車を整備することができました。

ボートレースファンの方々からのこの贈り物を、大切に使用させていただきます。



事業費名	車いす対応車の整備
総事業費	2,755,800円
助成金額	2,090,000円
完了	平成23年2月25日

祝 成人

～3名の新成人にお母さんからお祝いの一言～



誕生から二十年、大変なことも数々ありましたが、公貴の笑顔に毎日元気づけられています。



鎌田



二十年の間には様々な事がありましたが、この日を迎えることができ、嬉しく思います。心温まる成人式をありがとうございました。

亀田



母の身長を追い越し、今日のスーツ姿に、もう二十年か…。その手を引いて、まだ二十年か…。これからも毎日健康で笑って過ごせるよう願っています。

小倉

学園新聞



「僕の一日の計画」

朝、八時五十分、ひかり学園の送迎車に乗り込み、僕の一日がスタートする。学園に到着するまで、「一日の計画を練り上げる僕…。」

学園に到着、さあ、まずはピアノを弾こう！えっ？ バイタルチェックを先に済ませてくださいって？ 仕方ない… じゃあ、テレビを観ながらね。五チャンネル、五チャンネル…。

なに！ 先に観てる人がいるぞ！ ねえ、五チャンネルが観たいんだよ。変えていいでしょ？ 五チャンネル、五チャンネル…。

は？ 朝の会なのでテレビを消しましょうって？ 朝から計画通りにいかない！ 少しイライラ…。

* * * * *

風ごはんが終わり、休憩時間。この時間はやりたいた事がたくさんあるんだ！ ピアノ、パソコンと少し本を読んでから、テレビを観るっていう計画。

あらら、ピアノ、パソコンは先客あり…。とりあえず、本を読みながら順番を待とう。でも、テレビ



近づき過ぎですよっ！

の時間にも気をつけないと。

で、ようやく僕の番！ と思ったら、食堂のお掃除、手伝ってくださいって…。また計画通りにならない！ 再びイライラ…。

* * * * *

僕って、みんなに言われるんだ。

「この時間が一番うれしそうにしてる」って。

そう、降園前のおやつ時間。早めにおやつを切り上げると、ピアノ、パソコンは僕の独占状態になる！ 一日のイライラはここで解消してると感じかな？ さあ、家に帰る時間だ。明日も計画どおり(?)がんばろう！ 一日お疲れ様、僕。

(中後)

「祝・成人」



お父さん、お母さんと一緒に

いでしょうか。

将史さんの人生はまだまだこれから。人生は楽しい事、嬉しい事ばかりではなく、大変な事や苦しい事、色々な辛い場面があると思います。そん

将史さん、入園されて二年が経ち、すっかり大人の雰囲気を感じられるようになってきましたね！二十年という年月は長いようで、過ぎてしまえば、あっという間だったのではな

な時はこの成人の日の笑顔を思い出して頑張ってみましょう。これからもヨロシク！

ご成人おめでとございます。

(鈴鹿)



【編集後記】

三寒四温を繰り返しながら、確実に春の息吹が感じられるようになってきたこの頃。ポカポカ陽気に誘われて、色々な「春」を探しに利用者の皆さんと出かけてみようと思っております。

きらめき第二十五号をお届けします。皆様の「ご意見、ご感想をお聞かせ下さい」。

*NHK歳末たすけあい助成金のお礼

赤い羽根募金の助成をいただき、豊岡光生園、鴨川ひかり学園、湊ひかり学園の三事業所で電化製品等を購入させていただきました。募金をされた方々に深く感謝致します。どうもありがとうございます。

(法人広報委員会)